

# 令和7年度 主要事務事業

災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会

## 目 次

◇	地域防災力の向上（災害対策課）	・・・・・・・・・・	1
◇	備蓄体制等の整備（災害対策課）	・・・・・・・・・・	2
◇	情報通信システムの整備（災害対策課）	・・・・・・・・・・	3
◇	災害対策・体制の整備（災害対策課）	・・・・・・・・・・	4
◇	避難行動要支援者支援の推進		
◇	（地域振興課、保健福祉課、災害対策課、保健福祉政策課、保健医療福祉推進課、高齢福祉課		
◇	障害者地域生活課、障害保健福祉課）	・・・・・・・・・・	5
◇	福祉避難所（母子）の開設・運営（子ども・若者支援課）	・・・・・・・・・・	6
◇	オウム真理教問題対策（烏山総合支所地域振興課、地域生活安全課）	・・・・・・・・・・	7～8
◇	安全安心まちづくりの推進（地域生活安全課）	・・・・・・・・・・	8～9
◇	防犯カメラ整備・維持管理助成（地域生活安全課）	・・・・・・・・・・	9
◇	区民の防災行動力の向上（地域振興課）	・・・・・・・・・・	10
◇	地域・地区防災力の向上（地域振興課）	・・・・・・・・・・	11
◇	基本計画の推進（災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会所管分）	・・・・・・・・・・	12
◇	新たな行政経営への移行実現プランの推進（災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会所管分）	・・・・・・・・・・	13

## 令和7年度主要事務事業

危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	地域防災力の向上 （災害対策課）	区民による共助を推進することで地区防災力の向上を図る。	2,256千円	地区防災力の向上を図るため、各地区において「防災塾」を実施する。 「発災後72時間は地区の力で乗り切る」をテーマに、修正された地区防災計画を踏まえた取組みを実施する。 <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-1</a>
継続		多様性に配慮した視点からの防災対策を推進する。	5,162千円	せたがや女性防災コーディネーター3期生を養成するとともに、同コーディネーターを講師とし、世田谷版HUGを活用した地域啓発研修を実施する。 *世田谷版HUG：静岡県が作成した避難所運営の模擬ゲーム（HUG）に多様性に配慮した女性の視点を反映させた防災ゲーム <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-1</a>

## 令和7年度主要事務事業

危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
新規	備蓄体制等の整備 （災害対策課）	防災倉庫内の最適化及び物資管理業務の効率化・省力化を図るとともに、災害時の物資供給の迅速性と確実性を向上させる。	92,679千円	物流専門事業者には平時の防災倉庫等の備蓄物資管理業務を委託し、防災倉庫内の最適化及び物資管理業務の効率化・省力化を図るほか、備蓄物資のデータ情報を総合防災情報システム等へ反映し、備蓄物資の情報を共有・更新できる体制を構築する。委託事業者とは災害時協力協定を締結し、災害時のデータの一元管理や物資供給オペレーション、配送等に専門的知識を活用する。 <a href="#">※令和7年度当初予算概要 No.19</a> <a href="#">※新たな行政経営への移行実現プラン(令和7年3月)項目5-14</a>
継続		備蓄物資の計画的管理及び拡充を進めるとともに、保管スペースの確保及び適正な維持管理を行う。	90,579千円	備蓄物資について、計画的な入れ替えや資機材の更新により適正管理を行うとともに、保管スペースの確保のため、区立公園拡張事業等に伴う広域用防災倉庫の増設及び新規倉庫の借り上げ等を進める。

## 令和7年度主要事務事業

危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	情報通信システムの整備 （災害対策課）	情報の一元管理や共有、分析、意思決定の支援等を行うため、令和5年9月に導入した総合防災情報システムと、令和6年6月に導入した映像音響システムについて、円滑な災害対応に活用できるよう、引き続き運用保守を行う。	1,371千円	令和5年9月より運用を開始した、防災情報システムと令和6年6月に導入した映像音響システムについての構築事業者と連携し、運用保守を行う。 防災情報システムについては使い方のルールを、使用する際の状況に合わせて更に整備する。また、災対各部のシステムに対する習熟度、浸透率を上げていくよう、研修、及び訓練を引き続き行う。 避難所への避難者の入退室を管理するためのシステムの導入について検討を進める。
継続		被災者再建支援システムをクラウド版の被災者再建システムへ移行する。	—	現行の仕様では、マイナンバーカードによる電子申請に対応していないこと、クラウド版がリリースしたことによりシステム更改を行う。構築に当たっては災対区民支援部、DX推進担当課と連携して進める。

## 令和7年度主要事務事業

危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
新規	災害対策・体制の整備 （災害対策課）	世田谷区業務継続計画を修正する。	16,209千円	国や都の計画・マニュアル及び令和7年修正を行った区地域防災計画との整合を図り、より実効性の高い計画とするため修正を行う。
新規		遺体対応マニュアルを策定する。	—	災害時の遺体対応（遺体の搬送・収容、対応人員など）について、マニュアルを策定し関係各部の活動を具体化する。
新規		在宅避難の更なる推進のためマンション防災の強化に取り組む。	378,990千円	在宅避難の更なる推進と自助・共助を基軸とした集合住宅居住者の防災意識の向上を図るため、希望するマンションに対し、共助を促す備品（資器材）を供与するマンション防災共助促進事業を実施する。マンション防災啓発冊子を発行しマンション居住者へ全戸配布を行う。 また、啓発動画を作成し活用することで、在宅避難の理解促進を図る。 <a href="#">※令和7年度当初予算概要 No.17</a>
継続		風水害に備え、マイ・タイムライン作成を通じた意識啓発を実施する。	—	風水害に備え、マイ・タイムラインの作成に向けた講習会を各地域で実施し、地域の災害リスクや自らの家族構成、生活環境等に合わせた避難行動をあらかじめ認識してもらうことで、風水害時の自助、共助の意識を啓発する。 <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-1</a>

## 令和7年度主要事務事業

総合支所 危機管理部 保健福祉政策部 高齢福祉部 障害福祉部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	避難行動要支援者支援の推進 （地域振興課、保健福祉課） （災害対策課） （保健福祉政策課、 保健医療福祉推進課） （高齢福祉課） （障害者地域生活課、 障害保健福祉課）	「避難行動要支援者避難支援プラン」に基づき、避難行動要支援者の避難支援対策を推進する。 1. 避難行動要支援者支援事業の推進 2. 福祉避難所（高齢者・障害者）の開設・運営体制の強化及び、福祉避難所（高齢者・障害者）協定締結施設の拡充 3. 個別避難計画の作成【拡充】 4. 安否確認体制の検討	52,842千円	1. 「避難行動要支援者支援事業」については、「避難行動要支援者支援の進め方（ガイドライン）」等を活用し、本事業の普及・啓発と、協定締結の推進を図る。  2. 福祉避難所（高齢者・障害者）の円滑な運営に向け、図上演習等を障害者施設、高齢者施設ごとに協働で実施し、災対各部マニュアルと各施設の運営マニュアルの実効性を高める。福祉避難所（高齢者・障害者）の拡充に向け、新規開設施設等に協定締結を働きかける。なお、水害時には、発災前から対応できるよう体制を整えることができたが、引き続き、個別に避難所（高齢者・障害者）と具体的な受け入れ方法について検討をしていく。  3. 避難行動要支援者について個別避難計画の作成や周知に向けた作業及び、より円滑な避難支援につなげるため様式の改定を進める。計画の未作成者に対しては、居宅介護支援事業所等の福祉の専門職やその他事業所への事業委託を行い、個別避難計画の策定・推奨の検討に取り組んでいく。  4. 個別避難計画や避難行動要支援者名簿の活用も含めた事業者等、地域による安否確認体制の検討を進める。 <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-1</a> <a href="#">※新たな行政経営への移行実現プラン（令和7年3月）項目5-13①</a>

## 令和7年度主要事務事業

子ども・若者部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	福祉避難所（母子）の開設・運営 （子ども・若者支援課）	福祉避難所（母子）の開設・運営に向けた取組み	9,196千円	<p>【子ども・若者施策推進特別委員会所掌分】</p> <p>「世田谷区地域防災計画」に基づき、福祉避難所（母子）の円滑な運営に向け、協定施設や庁内関係所管課と連携しながら、より実効性あるマニュアルとなるよう見直しを行う。</p>

## 令和7年度主要事務事業

烏山総合支所、危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	オウム真理教問題対策 (危機管理部：対策本部事務局) (烏山総合支所：現地対策本部)	オウム真理教問題に対する区 の対応など現状を理解してもら うための取組みを行う。	—	区民に対し、ホームページ等を活用して区や地域住民団体 (住民協議会)の活動内容、取り組みについての情報提供及 び地域住民との情報交換を行う。
継続		オウム真理教後継団体（アレ フ・山田らの集団・ひかりの輪。 以下「教団」という。）による学 生を標的とした勧誘活動に対す る対策を行う。	—	世田谷区内にキャンパスのある大学及び短期大学(計15の 大学・キャンパス)に対し、学生・職員への教団の現状周知や 教団による勧誘活動への注意を促すリーフレット等を配布す るなど注意喚起を図る。
継続		オウム真理教問題に対する区 職員の意識向上と理解を深め、 同問題の現状把握と風化防止を 図る。	—	区職員に対する講演会の実施及び地域住民団体（住民協議 会）が主催する抗議デモや学習会等への区職員の参加を推進 する。
継続		地域住民団体への支援を推進 する。	3,524千円	地域住民団体の自主的な活動を支援するため、補助金の交 付、署名活動への協力、また地域住民団体が主催する抗議デ モや学習会への参加など、教団の解散・撤退を目指して地域 住民団体と連携を図りながら積極的に支援する。

## 令和7年度主要事務事業

烏山総合支所、危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	オウム真理教問題対策 （危機管理部：対策本部事務局） （烏山総合支所：現地対策本部） （続き）	関係機関との連携による各種対策を推進する。	—	オウム真理教対策関係市区町連絡会（教団関連施設を有する26自治体が加盟）と連携し、観察処分更新期限の撤廃や活動停止、解散に向けた法整備を法務大臣や公安調査庁長官に求めるなど、国への要請活動にも積極的に取り組むほか、各関係機関（住民協議会、関係市区町、公安調査庁、警視庁）との連携を図り、地域住民の平穏な生活環境を守るための活動を行う。
継続	安全安心まちづくりの推進 （地域生活安全課）	安全安心まちづくり協議会の継続的な運営に取り組む。	—	各地域の町会連合会長、防犯協会、消防団、PTA連合協議会、警察、消防等で構成する「安全安心まちづくり協議会」を開催し、区民生活の安全に関する情報共有や課題の現状把握など、施策の実施に係る必要な事項を協議する。
継続		地域で継続的かつ自主的な防犯パトロール活動を行っている団体への効果的かつ継続的な助成推進を図る。	2,418千円	町会・自治会、商店街、PTAなど自主的に防犯パトロール活動を実施している団体を対象に、活動に係わる保険料の一部補助や物品助成（腕章、ベスト、青色赤色合図灯）を行うとともに、同制度の周知を図る。
継続		犯罪の抑止と区民の安全安心を確保するため、24時間安全安心パトロールを継続実施する。	119,088千円	青色回転灯を装備したパトロール車により、通学路や公園の巡回、特殊詐欺被害防止の注意喚起スポット広報を行う。また事案発生時には柔軟な運用や配置変更により、安全安心パトロールの機動力や広報力を最大限に活用し、リアルタイムなパトロール活動を臨機応変に展開する。

## 令和7年度主要事務事業

危機管理部

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	安全安心まちづくりの推進 （地域生活安全課） （続き）	犯罪の未然防止を図るため世田谷区内「犯罪ゼロの日」を実施する。	1,751千円	区民の防犯意識の向上や犯罪の未然防止を図るため、全国地域安全運動期間中（例年10月）の1日を世田谷区「犯罪ゼロの日」として定め、区・警察署・住民・事業者が一体となった防犯啓発活動や、町会などの防犯活動団体によるパトロール活動等を実施する。
継続		特殊詐欺被害防止を図る。	13,541千円	詐欺被害防止対策として、自動通話録音機の貸与を区役所、区内警察署まちづくりセンター等で行うほか、令和7年度より録音機の取付けが困難な高齢者世帯等を対象に取付け作業委託を実施することで普及促進を図る。 また、ATMコーナーでの携帯電話抑止装置の設置など実効性・即効性の高い対策をはじめ、「区のおしらせ」「エフエム世田谷」等の様々な広報媒体を活用し情報発信・広報啓発活動を行う。 <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-2</a> <a href="#">※新たな行政経営への移行実現プラン（令和7年3月）項目2-23</a>
新規		住まいの防犯対策サポート事業	203,026千円	個々の住宅の防犯機能を高めることで犯罪を抑止し、区民の犯罪不安の軽減と防犯意識の更なる向上を図るため、住まいの防犯設備の設置又は防犯物品の購入に対する費用を補助する事業を実施する。 補助上限額40,000円、補助率10/10 <a href="#">※令和7年度当初予算概要 No.22</a>
継続	防犯カメラ整備・維持管理助成（地域生活安全課）	防犯カメラの設置を促進する。	132,328千円	犯罪発生状況、防犯カメラ設置状況などを踏まえ、商店街や町会・自治会等への防犯カメラの設置費用及び維持管理経費の補助を実施し、防犯カメラの設置を促進する。 <a href="#">※世田谷区実施計画推進状況（令和7年3月）施策10-2</a>

## 令和7年度主要事務事業

各総合支所共通

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法																																												
継続	区民の防災行動力の向上 （地域振興課）	災害時において、傷病者が発生したとき、速やかに医療救護体制をとり、医療救護活動ができるよう、避難所救護所訓練の充実を図る。	3,945千円	<p>1. 避難所運営（体験）訓練の実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地域</th> <th colspan="2">令和6年度</th> <th rowspan="2">令和7年度 実施予定</th> </tr> <tr> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世田谷</td> <td>35</td> <td>3,188</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>北沢</td> <td>23</td> <td>2,908</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>玉川</td> <td>23</td> <td>1,793</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>砧</td> <td>21</td> <td>1,461</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>烏山</td> <td>9</td> <td>1,311</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実施回数に会議・勉強会は含まない。</p> <p>2. 避難所救護所訓練の実施状況 医師会等と連携・協力し、引き続き訓練手法を検討していく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>令和6年度 実施回数</th> <th>令和7年度 実施予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世田谷</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>北沢</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>玉川</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>砧</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>烏山</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	地域	令和6年度		令和7年度 実施予定	実施回数	参加人数	世田谷	35	3,188	26	北沢	23	2,908	23	玉川	23	1,793	24	砧	21	1,461	23	烏山	9	1,311	9	地域	令和6年度 実施回数	令和7年度 実施予定	世田谷	0	4	北沢	0	1	玉川	1	1	砧	1	3	烏山	1	1
地域	令和6年度		令和7年度 実施予定																																													
	実施回数	参加人数																																														
世田谷	35	3,188	26																																													
北沢	23	2,908	23																																													
玉川	23	1,793	24																																													
砧	21	1,461	23																																													
烏山	9	1,311	9																																													
地域	令和6年度 実施回数	令和7年度 実施予定																																														
世田谷	0	4																																														
北沢	0	1																																														
玉川	1	1																																														
砧	1	3																																														
烏山	1	1																																														

## 令和7年度 主要事務事業

各総合支所共通

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
継続	地域・地区防災力の向上 （地域振興課）	住民主体の防災力向上を図るため、従前の取組みに加え、各地域の特性・実情に応じた支所ごとの取組みにより、自助・共助への支援、避難所への支援等をさらに充実させ、災害対応力の強化を図る。	46,659千円	<p>1. 自助・共助の支援 避難所運営活動への支援の強化とともに、啓発物品の配布による防災への関心喚起及び訓練参加の促進を図る。</p> <p>2. 避難所の着実な運営のための備え 備蓄物資の強化や備蓄倉庫の拡充をするとともに、予備避難所や水害時避難所の開設・運営のために必要な備品（スポットクーラー等）の配備を進め、発災時の対応力強化を図る。</p> <p>※令和7年度当初予算概要 No. 18</p>

## 令和7年度主要事務事業

災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会所管分

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
	基本計画の推進	基本計画における重点政策及び災害・防犯・オウム問題対策等に関連する分野別政策を推進する。	-	<p>1. 基本計画に掲げる重点政策 分野横断的な体制を整え、以下の政策を推進する。</p> <p>(1) 子ども・若者が笑顔で過ごせる環境の整備 (2) 新たな学校教育と生涯を通じた学びの充実 (3) 多様な人が出会い、支え合い、活動できるコミュニティの醸成 (4) 誰もが取り残されることなく生き生きと暮らせるための支援の強化 (5) 自然との共生と脱炭素社会の構築 (6) 安全で魅力的な街づくりと産業連関による新たな価値の創出</p> <p>2. 基本計画に掲げる分野別政策 (1) 安全・安心のまちづくり <a href="#">a 地域防災力の向上 項目10-1</a> <a href="#">b 犯罪抑止の取組み 項目10-2</a></p>

## 令和7年度主要事務事業

災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会所管分

区分	事務事業名及び所管課	7年度事業（目標）	7年度当初予算	事務事業の内容及び手法
	新たな行政経営への移行実現プランの推進	新たな行政経営への移行実現プランにおける災害・防犯・オウム問題対策等に関連する取組みを推進する。	-	<p>1. 新たな仕組みづくり</p> <p><a href="#">(1) 基金の効果的活用に向けたあり方検討 項目1-8</a></p> <p><a href="#">(2) 防災士の地域防災活動への参加促進 項目1-17</a></p> <p>2. 区民目線からのサービス利用性の向上</p> <p><a href="#">(1) 自動通話録音機貸与事業の推進 項目2-23</a></p> <p>3. 職員の時間の効果的活用</p> <p><a href="#">(1) 区民向け補助金・助成金等の申請・受付等業務の効率化 項目3-12</a></p> <p>4. 組織力の向上・人材の育成（専門性の向上）</p> <p><a href="#">(1) 地区・地域防災力の強化 項目5-13</a></p> <p><a href="#">(2) 物資の確実な確保・提供に向けた体制整備 項目5-14</a></p>